

日時：2009年3月28日（土）10:30時より

場所：日本社会事業大学 B101教室

大会プログラム

ワークショップ 10:30-12:00

『環境心理学者としての佐古順彦先生を偲んで』

企画者	日本環境心理学会
司会者	日本大学 羽生 和紀
話題提供者	武蔵野大学 小西 啓史
話題提供者	徳島大学 掛井 秀一
話題提供者	武蔵工業大学 広田すみれ
話題提供者	白鷗大学 平田 乃美
話題提供者	早稲田大学 野嶋栄一郎

日本環境心理学会では、昨年11月にご逝去された初代会長 佐古順彦先生を偲ぶ追悼ワークショップを開催いたします。佐古先生は、広義の学際領域としての環境心理学を心理学の一領域としても心理学関係者に一層周知すべく、本学会の設立に長年ご尽力されました。

環境心理学者として問題解決志向の研究スタイルを一貫して重視された佐古先生は、広範の領域にわたる課題に取り組みられました。空間認知、環境態度（地球環境問題）、教育・学習環境等、話題提供者からの多様な研究活動報告を通して佐古順彦会長のご功績を偲びます。

運営委員会 12:00-13:00

総会 13:00-13:45

口頭発表 14:00-16:10

1. 「体感治安・犯罪不安と近隣環境の物理的特性・社会的特性の関係」 羽生和紀・島田貴仁
2. 「都市部の犯罪発生の要因と構造」 岩倉望
3. 「防犯対策の認知が居住満足感に与える影響」 島田貴仁・羽生和紀
4. 「環境への態度と環境問題に関する認知: フフホト市における調査より」 坂本剛・石橋健一・高間剛
5. 「環境政策に伴う新制度導入時の新制度への価値評価の試み」 高橋直・中原秀樹
6. 「照明条件が作業課題に及ぼす影響」 鈴木直人・齊藤敦子